

平成27年3月20日

中野十中「平成26年度 第59回 卒業証書授与式」に出席して

同窓会 渉外担当副会長

平成27年3月二十日〔金〕10時～12時 平成26年度大59回卒業証書授与式が開催され、8期生のKさん・1期生の渉外担当の2名で出席しました。

1. 素晴らしい卒業証書授与式で「本当に感激しました。」

ここ数年、同じ2名で卒業証書授与式に出席していましたが、素晴らしい授与式でした。会場の雰囲気は、同窓会寄贈の紅白幕で囲まれた体育館は、卒業生67名と在校生、先生方50名を超える来賓、ご父兄で久しぶりにほぼ満員となりました。

特に、在校生、特に卒業生が自分お言葉で、思い出を語り、お世話になった先生・主事の方達への心からの感謝の気持ちを伝え、また日頃は絶対と言ってもいいほど口にしない「お父さん、お母さん有難う」「大好きです」の言葉には、会場の全員が胸にぐっときました。

そして、卒業生を送る言葉・卒業生の別れの言葉・歌には全員が涙する位でした。

閉式を終え、会場を出た途端、皆さん涙声で「良かった・感激した」との感想でした。

2. 「卒業証書授与」－卒業生の最終番号は、11, 418号となりました。

関校長より、67名全員に一人一人、丁寧に「卒業証書」が手渡されました。

3. 関校長の祝辞内容

67名の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年前に入学して、皆さんは中学生生活を大切にしてきました。運動会・合唱コンクール。地域ボランティア活動、防災活動、修学旅行・開校60周年記念式典などお互いに協力してくれました。ありがとう。

3つの願いをしておきます。

① 思いやりのある豊かな活動をしてほしい。

－相手の立場に立って豊かな気持ち、人間的な思いやりの気持ちをもってほしい。

② 健康な体と心を大切にしてほしい。

－心と体の両方がないと広く社会に貢献できない。東日本大震災支援等広く社会に貢献できる人になってほしい。自分が何ができるのか考えてほしい。

③ 最後に、輝ける人間になってほしい。

－希望・輝きを失わない人になってほしい。十中で学んだことを大切にしてほしい。

4. 来賓祝辞 中野区長 田中大輔氏・区会議員 いでい良輔氏・PTA会長 神山知明氏

5. 記念品贈呈 PTA役員より目録贈呈 [シャープペンシル]

6. 卒業生を送る言葉 送る言葉の後 「心の中にきらめいて」

7. 卒業生の別れの言葉 別れの言葉の後

「大地讃頌」「友～旅立ちの時」「旅立の日に」

8. 校歌斉唱

皆さん感激して、涙して素晴らしい校歌を歌いました。

以 上